

三軒茶屋駅周辺まちづくりの検討状況について

1 主旨

三軒茶屋駅周辺においては、広域生活・文化拠点として、にぎわいと活気に満ちた魅力ある拠点づくりに取り組んでいる。一方で、公共的な滞留空間の不足や、歩道が狭いなど、さらなるにぎわいや交通結節機能などを備えた拠点を目指す上で課題を抱えている。こうしたことから、平成31年3月に三軒茶屋のグランドデザインとなる「三軒茶屋駅周辺まちづくり基本方針」を策定した。

この方針を踏まえ、区民、事業者など様々な主体が連携してまちづくりに取り組むため、学識経験者等で構成する「三軒茶屋駅周辺まちづくり検討委員会」（以下「検討委員会」という）や、まちづくりの気運醸成を図るため、町会、商店街、民間企業、大学等の参加による「三軒茶屋駅周辺まちづくり会議」（以下「まちづくり会議」という）を設置し、（仮称）三茶のミライ（基本計画）（以下「三茶のミライ」という）の策定に向けて検討を進めており、この間、ワークショップやシンポジウムを開催し、意見交換等を進めてきた。この度、これまでの三茶のミライ検討状況を報告し、広く意見をいただくとともに、まちづくり活動団体や参加者との意見交換によって、まちづくりの活動の輪を広げるために開催した「第3回まちづくり会議」の実施状況について報告する。

2 これまでの経緯

平成31年	3月	三軒茶屋駅周辺まちづくり基本方針策定
令和 元年	7月	都市整備常任委員会（検討委員会設置等の報告）
	8月	第1回検討委員会（検討体制、まちづくり会議）
	10月	第1回まちづくり会議（区民等ワークショップ）
	11月	第2回まちづくり会議（区民等ワークショップ）
	12月	第2回検討委員会（シンポジウム、進め方） 三軒茶屋駅周辺まちづくりシンポジウム
令和 2年	2月	都市整備常任委員会（まちづくり検討状況の報告）
	4月	
	～5月	検討委員会委員意見交換
	6月	第3回検討委員会（三茶のミライ検討）
	7月	まちづくりPRコーナーの設置
	9月	
	～10月	検討委員会委員意見交換
	11月	都市整備常任委員会（まちづくり検討状況の報告）
	12月	第4回検討委員会（三茶のミライ検討）
令和 3年	1月	第3回まちづくり会議

3 第3回まちづくり会議

(1) 目的

- ① 三茶のミライの策定に向け、検討状況に関心を持ってもらうとともに、未来像や未来像実現に向けた取組みなど、これまでの基本計画検討成果を踏まえて、広くご意見をいただき、基本計画素案の作成に生かしていく。
- ② まちづくり活動を行っている団体などを広く周知し、お互いの情報共有や連携につなげ、活動の輪を広げていく。

(2) 開催状況

- ① 開催日時 令和3年1月16日（土）午後2時半から6時まで
- ② 開催方法 オンライン会議（web 会議ツール「リモカンファレンス」）
※オンラインに不慣れな方へのサポート体制のある会場を準備した。
※参加できない方への区説明等については、後日インターネットによる配信及び開催状況をまちづくりニュース等で報告予定。
- ③ 人数 ・オンライン126名 会場2名
（うち活動紹介者20団体：31名、区職員等32名）
- ④ 内容 ・三茶のミライの検討状況（区説明）（参考）
・まちづくり活動団体等の活動紹介・意見交換。
町会、商店街、区内大学、民間事業者、NPO等による9つの未来像につながるトークテーマを設定。（別紙）
・三軒茶屋駅周辺まちづくりの今後の展望（区説明）

4 主な意見

(1) 「三茶のミライ」に関する主な意見

- ・ 9つの未来像が揃えば理想的な街になると感じた。具体的にイメージしやすいよう、「三茶ならではのやり方」を示してもらいたい。
- ・ 9つの未来像はいずれも間違っていないが、絞り込むなどして、他の拠点エリアと差別化ができると良い。
- ・ 三軒茶屋は魅力的な店舗があるが、建物に囲まれ、広い空間がなく、長時間の滞在を避ける要因にもなっている可能性もあることから、まちづくりを進める上で、年代を問わずくつろげる空間が欲しいと考える。
- ・ 新たに三軒茶屋に流入される方もオープンな街や、昨今の災害にも強く、安心して生活できる街を目指したい。
- ・ 一般の人が気軽にまちづくりに参加できるプラットフォームが必要。
- ・ 三茶の良さを保った低層の街並みによる昭和レトロの魅力を訴求できればよい。
- ・ 公共的な空間を活用して仮設物を用いた小規模なまちの居場所づくりを始めたい。
- ・ コワーキングスペースを核としてオンラインツールも活用したコミュニティづくりに取り組みたい。

(2) オンライン会議（「リモカンファレンス」）の活用に関する主な意見

- ・ 色々な方の話を聞き、自身の活動で未来像を目指せると感じる事ができた。
- ・ 自分の中で完結していた活動に化学反応が起き新しいものが生まれる予感がした。
- ・ 1テーブルに6人という少ない数だからこそ密なコミュニケーションがとれた。
- ・ 普段は接点のない方と話せ、実際に活動を始めるとなると有意義な会議だ。
- ・ 問題意識を共有している人がたくさんいることが確認できた。
- ・ 色々な方と話をする場の重要性を認識し今後も積極的に参加したいと感じた。

5 今後の取組みについて

アンケートによる参加者の満足度は高く、「三茶のミライ」検討状況の報告や、活動紹介者との意見交換を通じて、活動の輪を広げることができた。まちづくり会議の各テーブルでの発言やアンケートでいただいた意見を整理し、「三茶のミライ」（素案）の作成に活かしていく。

また、今回のまちづくり会議では、各テーブルでの様子を全体で共有する場が足りていなかった点や、オンライン形式でのワークショップの開催にあたっての課題も確認できた。

今後は、こうした課題を踏まえた会議の在り方を検討するとともに、オンラインに不慣れな方へのサポートをさらに充実し、誰もが参加できるまちづくりに努めていく。

6 今後のスケジュール（予定）

令和3年	3月	第5回検討委員会
令和3年度以降		「三茶のミライ」素案説明会・区民意見募集 「三茶のミライ」策定

● 活動概要 ● 参加者の方々への意気込み # トークテーマ

太子堂四丁目西山町会・三軒茶屋町会



太子堂地区キャラクター Mitsuharu (左)
若林地区キャラクター Wakayochan (右)

●太子堂四丁目西山町会・三軒茶屋町会です。町会は、皆様が深い絆で結ばれた町会を目指して、地区の安全安心の基盤づくり、多世代交流による元気づくり、まちを好きになる環境づくりを行っています。

●町会の活動を知らない方と是非お話したいと考えております。また、町会の知らない様々なまちづくりの活動に触れることも楽しみです。地域の暮らしにつながるまちづくりについて意見交換ができればと思います。よろしくお願ひします。



町会・自治会

#多世代交流 #安全安心 #身近な暮らし

太子堂2・3丁目まちづくり協議会



●太子堂2・3丁目とその周辺の防災まちづくりをテーマに住民参加で40年活動しています。まちかど広場の創設や烏山川緑道整備などを区に提案し実現しています。毎月の定例会には区の職員も参加してくれています。定例会の参加人数は高齢化により減っていますが、登録メンバーは50名くらいです。

●当初は防災街づくりということで道路を広げる話で始まりましたが、「住み続けられるまち」をテーマに町会などでは解決できない問題を提案して、きつね祭りやワークショップを開催したりしてきました。



まちづくり協議会

#バリアフリーのまちづくり #希望者自由参加の活動 #ハードな街づくり

三軒茶屋銀座商店街振興組合



三茶しゃれなあと公式キャラクター Mitsuwon

●三軒茶屋駅の北側、茶沢通りを中心に160店舗が加盟する商店街です。昭和の初めから存在している歴史の長い商店街です。来街客数の増加と地域コミュニティの担い手として地域の安心安全を守るように頑張っています。

●三軒茶屋がより楽しい街になるように色々な意見をメチャぶつけましょう



商店街組合

#アフターコロナの商店街 #アフターコロナの地域コミュニティ

三軒茶屋商店街振興組合

三軒茶屋栄通り商店街

●三軒茶屋駅の南側にある栄通り商店街は街の活性化に加えて、皆様に安心して利用して頂く為に、明るく安全な街作りを目指して、様々な取り組みをしています。近隣に学校が多い事から、学生さんや若い単身で住まう方も多く、様々な世代の方々に栄通り商店街は日々見守られ、そして変化を続けています。

●三茶の街をもっと面白くしていきたい、魅力的にしていきたいと思っている方々と情報交換ができればと思っています。



商店街組合

#アート #三茶の商店街や店舗が参加&運営するイベント

三宿四二〇商店会



●国道246号と三宿交差点で交わる三宿通りの沿道地域を中心に活動する商店会です。主な活動として、隣接する世田谷公園で開催する世田谷パン祭りをはじめとするイベントや、三宿通りの環境整備の検討などを行っています。

●私は商店会に加盟していますがお店は持っておらず、公共空間のデザインやまちづくりなどの仕事をしています。商店会ではイベントの企画・運営なども担当しています。皆さんと色々な視点でお話ができることを楽しみにしています。



商店街組合

#公共空間の利活用 #道路とモビリティ #地域イベント

昭和女子大学 杉浦久子研究室



●昭和女子大学杉浦久子研究室、建築女子メンバーです。2000年頃から「場所と人の関係性や意味を再構築すること」を「サイト・リノベーション」と名付け、世田谷区内や三茶、その他様々な場所に地域の方々と実際に空間をつくる活動を行っています。

●建築の授業課題は近隣の三茶が敷地となる事が多く、住宅、商店、学生寮、駅前広場、図書館などの課題を行ってきました。その過程で三茶への理解を深めてきました。学生目線で三茶のこれからをお話し出来るのが嬉しいです。



教育機関

#ポストコロナの三軒茶屋の在り方 #地域コミュニティ #三軒茶屋の文化 #パブリックスペース

国士館大学 都市デザイン研究室 (西村研)

西村研究室 720



●公共空間のデザインやマネジメント、都市における人間行動や地域のつながりに関する調査研究、歩行者に優しいまちづくり等、都市と社会に関する様々な活動を行なっています。(メンバー:教員1名・学生19名)

●現在、区内各所でDIYによる広場づくりの実験を行なうとともに、三軒茶屋における歩行者の動きに関する研究に取り組んでいます。三軒茶屋のまちの魅力や歩いて楽しいまちづくりについて、ざっくばらんにお話ししましょう!



教育機関

#ストリート (街路) #歩行者 #公共空間 #溜まり場 #デザイン

民間事業者

三茶WORK



●三茶WORKは茶沢通りSEIYU向かいにあるコワーキングスペースです。3Fはランチやお茶を楽しみながら仕事ができる茶や空間。4Fは会員専用のオフィススペース。2020年11月には新拠点「三茶WORKはなれ」をオープンしました。

●私たちは「三茶で妄想を形にしていく」をコンセプトに、ワークスペースに限らず様々なプロジェクトの企画・運営を行っています。ぜひ皆さんの妄想を教えてください。一緒に三茶の暮らしをより良いものにしましょう！



#三軒茶屋でこれやりたい、こんなものが欲しい、という妄想

東急株式会社 沿線開発事業部 世田谷区担当

民間事業者



●鉄道事業を基盤とした街づくりの会社です。電車・バス等の交通事業、住宅・商業・オフィス等の不動産事業、生活サービス事業を展開しており、今回は不動産活用・開発・まちづくりの担当が出席します。

●東急沿線のまちづくりや仕事のエピソードなどを交えつつ、皆さんが感じている三軒茶屋の魅力や、街でどんなことが気になっているか等、たくさんお話を聞きたいです。楽しみにしています！



#ウィズコロナの働き方と生活 #街に欲しい機能 #街の魅力を上回る機能

plat



●三軒茶屋の太子堂に事務所を構えるplatです。私たちは建築やインテリアの設計から、クロワッサン専門店platとépoque par platの2店舗を自ら運営し、街について常にリサーチをかけ、フィードバックをまた設計に活かしております。

●三軒茶屋の街の温かみに常に触れ、日々勉強させていただいております。オンラインはあまり慣れておりませんが、お話をさせていただきたいと思っております。よろしくお願いいたします。



#日常と実店舗の在り方

民間事業者

みんな電力株式会社



●再生可能エネルギーを供給する電力会社、みんな電力株式会社です。弊社は再エネ発電所のオーナーの顔や思いを開示し、「顔の見える電力™」として電力を販売しています。弊社を通じて、長野県の水力発電所でつくった電気を世田谷区内の45の保育園にも供給しています。再エネで地域をつなぐ取り組みが評価され、今年度のジャパンSDGsアワードで最高賞の「SDGs推進本部長(内閣総理大臣)賞」を受賞しました。

●初めまして！三軒茶屋の電力会社 みんな電力です。再エネを通じたまちづくりについて、ぜひ皆さんと楽しく意見交換できればと思っています！



#再エネ

民間事業者

SANCHACO



●太子堂にある保護猫を譲渡する賃貸・ワークスペース複合型住宅を運営しています。猫の手を借りた不動産価値の向上や、地域課題解決を目指しています。

●三軒茶屋は猫の街だと思います。裏路地が楽しくて、魅力的でクリエイティブなまちづくりを仕掛けていきましょう！



#動物介在型SDGs

民間事業者

プレーリヤカーkopan / プレーパークせたがや

地域活動者 (NPO等)



●「プレーリヤカー」は、遊具を積んで、遊び場を作りに行く活動です。約月に一回程度、三軒茶屋ふれあい広場に開催しています。「プレーパーク」は、自分の責任で自由に遊ぶ、常設の子どもの遊び場です。世田谷公園内にあります。

●外でのびのび遊ぼう！ちいさな子どもの外遊びへの一歩、応援します！



#子どもをめぐる環境 #外遊びの重要性 #地域コミュニティとしての遊び場

社会福祉協議会 子育てサロン おきらくごきらく広場

地域活動者 (NPO等)



●三軒茶屋区民集会所で、女性や子育てを応援する活動をしている地域団体（社会福祉協議会に登録サロン）です。今年で6年目を迎えます。区内在住のママボランティア(約10名)で、対面やオンラインでの情報シェアや季節のイベントの開催に取り組んでいます。

●街の中での活動の実際について知っていただき、こんなサービスもあつたらいいな、理想のまちについて、こんなこともできるのでは、など一緒にアイデア交換できることを楽しみにしております



#まちづくり #街の中での子育て #妊婦さん #子連れでお出かけ #居場所 #つながること



三軒茶屋二丁目地区市街地再開発準備組合

地域活動者 (NPO等)

三軒茶屋二丁目地区
市街地再開発準備組合

●三軒茶屋駅前に位置する「三角地帯」を含む一帯で市街地再開発事業を実現するために、地権者で結成した準備組合です。世田谷区さんが描く「三軒茶屋の9つの未来像」の一翼を担うことを目指し活動しています。

●これまでは組合内の活動が中心でしたが、今回のオンラインイベントを通じて、地元で生活している方々の三茶の街への思いをよりリアルに感じ取り、今後の活動に活かしたいと考えています。よろしくお願いたします。



#これからの三軒茶屋に求められる施設の機能
#三軒茶屋ならではの魅力

三軒茶屋まち道楽実行委員会

地域活動者 (NPO等)



●「住んでる街で、もっと遊ぼう!」をコンセプトに2011年から、住んでいる人が、住んでる街の活動、お店など人と出会うことを目的に、烏山川緑道や茶沢通りなどで年に2回程度イベントをしています。下馬のこどもの広場公園では、防災を目的に「三茶水かけ祭り」をしたり、「三茶にサンタがやってくる」にも関わったりしました。

●出会いが、住んでる街三軒茶屋での生活を豊かにしてくれると思います。お会いしてお話できるのを楽しみにしています。



#住んでる街三軒茶屋での生活について

一般財団法人 世田谷トラストまちづくり トラストみどり課

地域活動者 (NPO等)



●環境共生・地域共生のまちの実現のため、区民主体のまちづくり活動を応援する世田谷区一般財団法人です。区民ボランティアの皆さんと公園・緑地の維持管理活動を行ったり、家や庭を地域へひらくお手伝いをしています。

●個人的に、三茶は学生時代6年間お世話になった街であるとともに、世田谷のまちづくりに関わってきたきっかけをくれた原点でもあります。現在は、多様な世代を巻き込んだコミュニティ農園の運営や世田谷らしいグリーンインフラの普及、近代建築の保全活用事業などに取り組んでいます。

#個人の庭や空間を生かした居場所づくり #多様な主体が関わる地域包括ケアの視点
#暫定利用や未利用地のコミュニティガーデン(農園)としての運営の可能性



社会福祉法人 共生会 SHOWA

地域活動者 (NPO等)



●子育て支援や男女共同参画推進事業を運営している社会福祉法人です。以前はNPOでしたが、2020年4月より社会福祉法人になりました。子育て支援や男女共同参画推進事業の拠点となり、地域社会への貢献をめざして活動しています。

●まちづくりイベント参加は初めてですが、子育てのことや自分らしく生きることについてお話出来たらと思っています。ご自身の体験などもありましたら、是非教えてください。お待ちしております。



#年齢や性別にかかわらず自分らしく生きよう

公益財団法人 せたがや文化財団 世田谷文化生活情報センター

地域活動者 (NPO等)

公益財団法人 せたがや文化財団

●1997年の開館以来、世田谷の文化と市民活動に取り組んでいます。世田谷パブリックシアター、生活工房、音楽事業部、新設の国際交流センター、いずれも、三軒茶屋のみなさんに親しまれる存在でありたいと願っています。

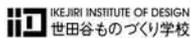
●これまでも、これからも、三軒茶屋はアートタウン。



#文化 #アート

株式会社ものづくり学校

地域活動者 (NPO等)



●IID 世田谷ものづくり学校*は、2004年10月に廃校となった旧池尻中学校舎を再生した複合施設です。世田谷区と定期賃貸借契約を結び、株式会社ものづくり学校が運営しています。

行政の建物を民間主導で、そしてマネジメントも独立採算でおこなうビジネスモデルは都内初の廃校活用事例として、設立時から注目を浴びました。改修工事は学校本来の機能・雰囲気を活かすことをコンセプトに置き、現在も当時の中学校の雰囲気を感じることができます。

IIDでは、設立当初から世田谷区と取り決めた「産業振興」「地域交流」「観光拠点化」の指針に沿って活動しています。主な事業内容は「ものづくり」事業者へのオフィス提供・創業支援・ものづくり体験と交流の場の提供・スペースレンタル・地域コミュニティとの連携など。また、館内にはSHOP・カフェなどのスペースも併設されています。

●初めまして。三茶の隣、池尻大橋に拠点を持つ、ものづくり学校の企画ディレクターの石塚です。「三茶のミライ」を皆で考えて共有する為に、皆さんと自由に楽しいコミュニケーションができればと思っています。



#働き方 #withコロナ時代のまちづくり

世田谷総合支所街づくり課・都市整備政策部市街地整備課

行政



●2019年3月に「三軒茶屋駅周辺まちづくり基本方針」を策定し、まちのビジョンとして「進化し続ける交流のまち『三茶Crossing』」を掲げました。現在、その方針を踏まえて、様々な主体が連携してまちづくりに取り組むために「(仮称)三茶のミライ(基本計画)」を検討しています。

●みんなで一緒に「三茶のミライ」を考えたらどんなまちになっていくのだろうか? 知らない者同士が繋がったら、どんなことができるだろうか。あなたが望むミライや、まちでやりたいことを聞かせてください。



#三茶のミライ #まちづくり推進体制 #三軒茶屋で実現したいこと

(仮称) 三茶のミライ (基本計画) 検討状況 (体系)

三軒茶屋駅周辺まちづくり基本方針
(平成31年3月策定)

進化し続ける交流のまち
「三茶」crossing

方針1		
「つたえる」 (まちの個性を継承・強化する)		
方針1-①	方針1-②	方針1-③
共存・MIXを維持する	界わい文化を継承する	コミュニティを維持し強化する
方針2		
「つなげる」 (まちを支えつなぐ)		
方針2-①	方針2-②	方針2-③
シームレスな交通結節点を形成する	出会いと交流の空間を創出する	災害に備え安全・安心と支え合いを育む
方針3		
「はぐくむ」 (魅力を育て機能を高める)		
方針3-①	方針3-②	方針3-③
「暮らす」と「働く」を両立する	人を呼び込む魅力をつくる	まちの機能をバランスよく高める

三軒茶屋駅周辺まちづくり会議・シンポジウム

【第1回三軒茶屋駅周辺まちづくり会議】
開催日時：令和元年10月26日 12時30分～16時00分
内 容：「三軒茶屋の魅力を知ろう・語ろう！」ワークショップ
参加人数：76名

【第2回三軒茶屋駅周辺まちづくり会議】
開催日時：令和元年11月9日 13時00分～16時00分
内 容：「三軒茶屋の魅力や未来を描こう！」ワークショップ
参加人数：59名

【三軒茶屋駅周辺まちづくりシンポジウム】
開催日時：令和元年12月22日 13時00分～16時00分
内 容：「みんなで考える三軒茶屋の「ミライ」」
参加人数：98名

三軒茶屋駅周辺まちづくり会議等から得られたまちの特色や意見

- にぎわいのある商店街や若者に人気が高い店舗など、人を惹きつける商業がある
- 商店街や個性的な店舗などの魅力の継続・創出が必要である
- パブリックシアターや大道芸などの創造的な文化や芸術、江戸期から交通の要衝として栄えてきた歴史がある
- 日常的に文化芸術に親しむ機会の創出が必要である
- 三軒茶屋の歴史、文化施設などの活用が必要である
- 様々な要素がバランスよく共存しており、訪れる面白さと住むための快適さを備えている
- 商店街、町会・自治体、まちづくり協議会、近隣大学など地域による活力あるコミュニティが存在している
- まちの持続可能性とまちの個性の共存が必要である
- 鉄道、バスなど交通の便がよく、交通の結節点となっている
- 公共的な空間や動線の創出と活用が必要である
- 平時からの防災、安全対策の促進が必要である
- 見守り活動の継続や交通事故ゼロ運動などが中心の活動・取り組みが必要である
- 世田谷公園、烏山緑道などの緑地が点在している
- 様々な空間への緑の創出が必要である
- 働く選択肢を増やす機能の創出や企業の誘致が必要である
- 美観活動のルールづくりや活動が必要である
- 三茶の魅力を生かしたまちなか観光の活動・取り組みが必要である
- 公共的な機能や交流の場の創出が必要である
- まちづくりに参加できる機会・場の創出、継続的なまちづくり活動の促進が必要である。

(仮称) 三茶のミライ (基本計画)
9つの未来像

- 個性豊かな店が通りを彩るまち
方策1-① 方策1-②
- 歴史を継承しアートを生み出すまち
方策1-② 方策3-②
- 暮らしの近くに「働く」があるまち
方策3-① 方策3-③
- 拠点性を活かして人々の活動を支えるまち
方策2-② 方策3-②
- 誰もがまちづくりに関われるまち
方策1-③ 方策3-①
- 暮らしを通して様々な関係性が生まれるまち
方策1-① 方策1-③
- くつろぎの空間が育まれるまち
方策2-② 方策3-③
- 誰でも気軽に出かけられるまち
方策2-① 方策2-②
- 災害に強く、安全・安心のまち
方策1-③ 方策2-③

(仮称) 三茶のミライ (基本計画) 検討状況

9つの未来像	未来像が実現したまちのイメージ	未来像実現のための取組
個性豊かな店が通りを彩るまち	個性豊かな店舗が通りを彩り、界わい性を育んでいる。様々な事業者や商店等が連携することによって新たな魅力を生み、まちの活気が継続している。	作 業 中
歴史を継承しアートを生み出すまち	次世代に誇れるまちの歴史や文化が継承され、その魅力が世界中に発信している。文化施設を社会基盤として支えていくことで、作り手が集う場所が用意され、新たなアートや文化が育まれている。	
暮らしの近くに「働く」があるまち	暮らしの近くで様々な働き方ができる環境があり、そうした場所に人が集まり、活気づいている。起業・創業への後押しが、人々を呼び込み、新たなビジネスチャンスが生まれている。	
拠点性を活かして人々の活動を支えるまち	古くからの街道の分岐点であることや公共交通が充実している利便性を活かし、公共サービスを始めとした拠点ならではの機能が集約され、様々な人々の活動を支えている。	
誰もがまちづくりに関われるまち	まちにいる人々が主体的にまちづくりに参加し、まちを育てていける仕組みがあり、始める、支える、賛同する等、様々な形でまちづくりに関われる機会が提供されている。	
暮らしを通して様々な関係性が生まれるまち	多様な暮らしが重なり合う中で、助け・支え合い、相互理解を深めながら、お互いを尊重し合う関係性が生まれている。こうした包容力が地域内外でのさらなる交流を生み出している。	
くつろぎの空間が育まれるまち	まちなかに広がる公共的空間が居心地の良い場所を生み、まちを繋いでいる。駅周辺は清潔感にあふれ、まち並みとみどりが調和し、人々の愛着心を育んでいる。	
誰でも気軽に出かけられるまち	地上や地下に広がる複層的なまちなかを行き来できる等、誰もが行きたいところに安心して、移動ができている。公共交通や自転車、新たなモビリティ等の様々な移動サービスが連携し、利用や乗り換えが快適になっている。	
災害に強く、安全・安心のまち	まちに関わる多様な人々が連携できる共助による防災や防犯に対する体制が整っている。建物の不燃化、耐震化、防災空間の充実等により、防災性が向上している。	